

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価

公表：令和06年03月21日

事業名 かざぐるま

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	6				定員に応じた広さの確保が来ております
	② 職員の配置数は適切であるか	6				配置基準を満たし、より専門的に支援できるよう配置しております
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1		5		トイレの手すりや踏み台の使用で対応しています。手すり等必要に応じて今後の検討課題としていきます
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6				スタッフ間で色々な対応策など共有し、小まめな振り返りや改善にみんなで取り組んでいます。
	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6				保護者にもご協力いただき、評価を受けることにより改善点を把握し検討してまいります
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6				集計後の結果をホームページ及び保護者向けのお知らせで公開致します。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				6	必要に応じて外部評価の検討を行います。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				年間行事にて計画し、スタッフに呼びかけ法人・事業所内での研修を開催すると共に外部への研修に参加しております。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				職員全員でアセスメントの理解を深めていきます。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		1		
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6				多職種の視点から意見を出し、月間予定表を事前に作成しています。スタッフ全員で役割を持ち回り、季節やイベントを取り入れた活動内容になるよう工夫しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6				
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6				長期休暇での課題の共有を職員全員で深めていきます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				個別・集団を組み合わせ、子供たちの状況に柔軟に対応できるよう心がけ計画しております。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				児童に合わせた活動内容を職員間で考えています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6				当日話さなかったスタッフには翌日には必ず情報を伝達し振り返りの共有を図っています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6				

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6			ガイドラインの理解を職員全員で深め、活動に取り入れていきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			送迎時に担任等との情報交換や必要な場合は直接連絡帳でのやりとりを行っています。今後より密に行えるよう働きかけていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			対象者の情報を共有するため連絡体制を整えているところです。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			ケース会議の調整を依頼し、情報共有に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			対象者がおりません。今後対応できるように準備を整えております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6			感染症などに十分留意し、地域の公園や児童館を利用し、交流する機会を設けています
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6			児童発達支援センターが代表して出席され、その内容についてアンケート等で参加し、情報を共有しております
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡帳やメール等を活用し状態を伝え、家庭や学校での情報の共有を図っています。今後も送迎で直接伝えられることや確認できることは都度話をさせていただきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			6	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			面談の際及び随時相談できやすいような環境づくりを行い、対応しています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6	父母会は開催していませんが、今後必要性を検討していきます。

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			マニュアルを整備し、対応する準備ができています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3		月間予定表を毎月配布しています。ホームページの更新を随時行い発信しています。会報は季刊誌として発信しております
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			契約時肖像権なども確認しています。関係者間での情報共有にも十分留意して対応しています。今後もより一層注意を払います。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			伝わりやすい伝達方法をスタッフで随時話配慮しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	1	今後は防災訓練等に地域の方の参加も促すことを検討してまいります。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		マニュアルの整備はできています。保護者への周知方法を随時検討していきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			年間行事にて計画し、実施時に行っております。今後も避難訓練を活動内に取り入れ、有事に家族と連絡が取れるようにしていきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			虐待防止委員会の設立、研修を行っております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			身体拘束についての研修を行っております。身体拘束が必要な場合についても契約時に説明し、同意を得ています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			家族にアレルギーの有無を確認し、ある場合は指示書の確認を行っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			朝礼等で話した内容を職員間で共有し、詳細に記録していきます。